

音楽ディレクターである福山氏が、京都学生人口約30万人の中から「京都版モーニング娘。」を作り上げる事を目指した。既に17号を連載し、前号面では本コーナーにスクリーンアップされることが、デビューへの登壇とされていると評判。

Vol.18



アイドル発掘

リサーチんぐ嬢。

取材予定特別を過ぎても現れなかった今回のリサーチ嬢。麻季ちゃん。「もしやすっぽかされおか!?」なんて焦りかけた頃、「ごめんなさい」と息を吐きながらの登場。なんでも「ウツカリ自分時間で行動してしまうんですう。」だと。麻季ちゃん、左腕にキラリと光る腕時計の針は動いてないんですかあ…。

芸能界く読者モデル 夢を目指すのもマイペース!

編集長: なにか今回の嬢。麻季ちゃんは初々しかったな〜(笑) ずっと照れっぱなしで、顔立ちがハッキリしてて、一見キツそうな性格に見えるのに、実は正反対でギャップもええなあ。

福山: そうですね。結構チャキチャキしてそうな雰囲気なのに、控えめな性格でしたよね。

fb: いや、控えめっていうより「のんびり屋」って感じですよ。遊びに出掛ける時は必ずといっていいほどの「遅刻魔」だっています。この取材もちょっと遅れてきたよ。(笑) 悠々とマイペースを保ってる感じがありましたよ。

福山: シックリしてるのかしてないのか…。まあでも、聴く音楽とかファッションはやっぱり現役女子高生らしい感じでしたね。「CHEMISTRY」とか「BoA」聴いたり、「Avanti」で服買ったりして、まさにイマドキ路線で。

編集長: そういえば雑誌も「awaii!」を愛読してるってゆうてたなあ。

福山: その影響か芸能界よりも読者モデルに興味があるみたいですね。

編集長: ん〜やっぱり芸能界よりも素人の読者モデルの方がリアルなんやろな。その雑誌内だけのコミュニティがあって、そのヒエラルキーの頂上に立つコト=読者モデルで、そうなることが自分のステータスやねん。

fb: 麻季ちゃんは背もそこそこあるから、アクション起こせばなれるんじゃないかな?

福山: 容姿は文句なしだからね。オネエ系予備軍って雰囲気もあるし。

編集長: 今思い出したけど、このコーナー「妹系」のアイドル発掘するんと道ごたか? インタビューしてきた嬢。は可愛いけど「妹系」と路線がズレてきてるんとちゃうか〜!

fb: いや、街に出てスカウトしてるんですけど、最近の嬢は大人っぽくて(笑)

福山: 「妹系」は次回に秘蔵嬢がいますから…それまでおあざけってコトで(笑)



Entry. 0022

辻 麻季 つじ あさき

1986.6.20生まれの16歳 身長163cm B82 W59 H79 A型 最近のマイブームは回転寿司。特に「かっぱ寿司」がお気に入りだとか。

「アイドル発掘☆リサーチんぐ嬢。」では現在、うら若きアイドルの卵を大募集! 自薦・他薦は問いませんが、興味のある方はdj@m21.or.jpまでどしどし写メールをお送り下さい。

おちよぼ

世界で真っ先に飛行機開発に着手した男の館

It's a world ver.

アカデミック・シティ京都に進む偉大なるミニマム博物館を標榜した京都チャンネル「It's Small World」を、京都CF!が徹底検証する知的教養コーナー!



1891年に二宮氏が完成させたカラス型飛行機の実物。香川県丸亀の丸亀飛行場で36mの飛行に成功したという記録が残っている



1893年に完成した第2号模型土圭型飛行機。その後の書面には、玉虫、トンボ、トビウオ、船のスクリーンなど、あらゆる発明のヒントが描かれている

鳥は何故空を飛べるのか…。人類有史以来の空への憧れを、実現へと引き寄せた日本人がいたことをご存知だろうか。その人の名は二宮忠八氏。彼は、1903年にライト兄弟が人類最初の動力飛行を成功させた12年も前に、プロペラと3輪の滑車を備えたカラス型飛行機の模型を完成させていたのだ。1866年(慶応2年)愛媛県八幡浜市で生まれた彼は、12歳頃から風作りに興味を示し、「忠八風」と広く知れ渡るほど独創的で優れた風を数多く考案した。空への夢はこの頃から芽生え始めたのだから。その後、彼はカラスの滑走する姿を見て「なぜ固定翼で飛行できるのか?」と疑問に思い、カラスを注意深く観察した。カラス型飛行機誕生の第一歩である。この歴史的発明は戦時中という時代の最き目に合い、残念ながら闇に葬られた。後にライト兄弟の快挙を知った彼は飛行機開発を断念したが、晩年飛行機事故で命を落とす人々の魂を慰めるとともに航空の安全と航空技術の発展を願い、故郷の名に似た八幡浜市に飛行神社を建立した。そして、カラス型飛行機の誕生100年目を記念して境内に創設された資料館には、彼が抱いた空への夢が今なお生き続けている。

ライト兄弟の先駆けだった 大空に焦がれた男の一代記



飛行神社のご利益は「空の安全」。飛行機旅行、宇宙旅行の安全祈願はもろもろのこと。「落ちない」が転じた「落ちない」合格祈願も受け付ける



境内には自衛隊から提供された巨大なジェットエンジン展示中。資料館入場料は大人300円、中学生200円

●飛行神社・二宮忠八資料館
ひこうじんじやーのみやちゅうはらしりょうかん
■京都府八幡市八幡土井44
☎075-982-2329
9:00~16:00(神社~17:00) / 無休



噛むほどにありつける 領域の「京知識」 小出し図鑑

噛めば噛むほど コレ、知っ得? スルメな京、知恵袋



日本の道百選にも選ばれた「哲学の道」。船を流れるのは「疎水分線」が正式名称で、市内で唯一南から北へ流れる川でもある。ちなみに哲学の道の石壁は元市電の敷石だった

疎水の流れに聞こえた噂 山鉾と大文字が夢の競演!

「その昔、祇園祭と五山の送り火が同時開催されたいい。ホンマかいな…と思いつつもやっぱり気になるので調べてみたところ、嘘のような話を紐解くカギは「琵琶湖疎水」に秘されていた。なんでも都が東京に移った明治初期、洛中は慢性的な水不足に頭を痛めていたそう。で、そこに投入されたのがバファリンならぬ「琵琶湖疎水」計画。でも土木技術が稚拙だった当時、工事は困難辛苦を極め人手も予算も足りず、囚人まで駆り出したとかなんと。とにかく増税も厭わず京都市民が丸となり工事は完了。そして明治23年4月9日の竣工夜会は、当時の夷川船溜あたりに完成を祝う市民がごったがえしていたそう。そこになぜか月鉾・鶴鉾・天神山・郭巨山が一同に会し、如意岳の大文字が点火されたそう。山鉾登場とともに五山全点火とはいかなくても、時期の違う京の風物詩が登場なんて…。今は景色に霞む「琵琶湖疎水」もプロジェクトX級のドラマじゃ～ないですかい!



鉄道の整備されていなかった当時の物資運搬に役立った「インクライン(傾斜鉄道)」。阪上~南禅寺の船溜まで線路が敷かれている。昭和58年には市の文化財に指定された